

家庭ではぐくむ情報モラル

— 正しく使おうインターネット —

(保護者用)



インターネットの光と影

インターネットは、たいへん便利で役立つ面がある一方、犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性もあります。

子どもたちが、インターネットの光と影の両面を正しく理解し、安心・安全で上手に利用できるよう、一緒に考えてみましょう。

情報収集



たくさんの情報を集めることができます。

情報発信



自分の考えや意見など世界に発信できます。

コミュニケーションツール



世界中のいろいろな人とコミュニケーションができます。

趣味や楽しみ



自分の趣味や楽しみを追求したり、広げたりできます。

便利で、簡単！
使いやすい、役立つ！



物の売買



欲しいものを買ったり、
不用品を売ったりできます。

ネット・ゲーム依存



過度な利用により、依存症
になる危険があります。

正しい知識がなかったり
使い方を間違ったりすると
大変なことに・・・

犯罪被害



様々な犯罪に巻き込まれる
可能性があります。

ネットいじめ



ネット上でのいじめの加害者
や被害者になることもあります。

課金トラブル・ネット詐欺



大切なお金を失う危険性があります。

被害の状況と被害事例

総務省「インターネットトラブル事例集(2018)」
警察庁「STOPネット犯罪」より

ネットいじめ

「かわいくない?」という疑問形のつもりが、「?」をつけ忘れたために否定されたと思われ、ネット上でなにかま外れにされてしまいました。

投稿写真から個人が特定

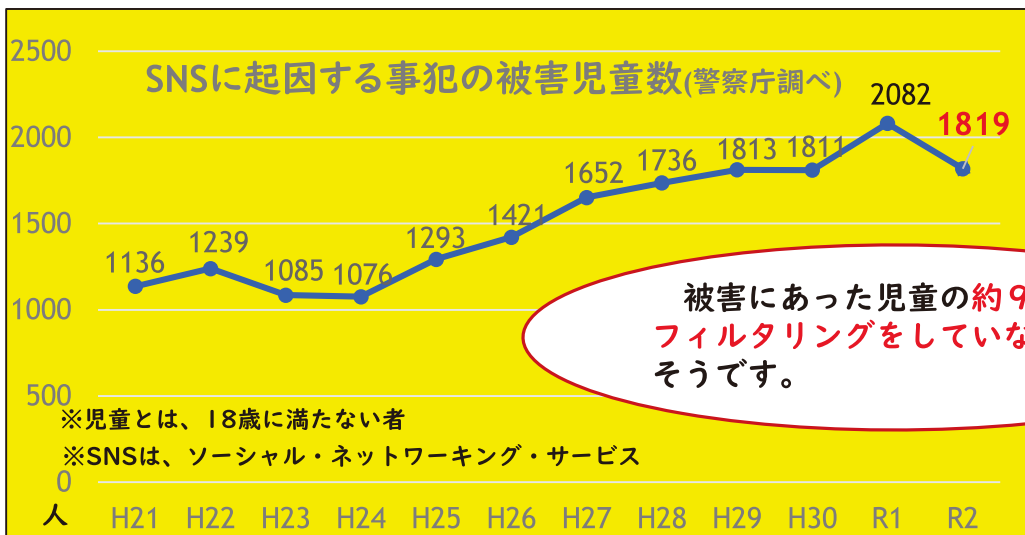
友人との写真をSNSに投稿したところ、個人が特定され、数日後から、知らない人に、つきまわられるようになってしまった。

悩み相談から誘拐

女子中学生(14歳)は、SNSで知り合った男に悩みを相談していたところ、「慰めてあげる」と誘われ、加害者の自宅に連れ込まれた。

自画撮り被害

女子小学生(9歳)は、SNSで知り合った男と親しくなるうちに「服を着替えられる?」等と言葉巧みに誘導され、自分の裸の写真や動画を送信させられた。



R2は前年より減少したが、H25年以後、SNSによる被害児童数は増加傾向です。

被害にあった児童の約9割は、フィルタリングをしていなかったそうです。



ネット・ゲーム依存

深夜まで、オンラインゲームに夢中になって、遅刻や欠席が増えるようになり、成績も低下してしまった。

「ゲーム障害」は病気です!

症状

- ・ゲームをする頻度や時間を自分でコントロールできない!
- ・他の活動よりゲームを優先!
- ・問題があってもゲームを続ける!



行動1：インターネットへの理解

ポイント1

インターネットにつながる機器は、パソコンや携帯電話・スマートフォンだけではなくありません。



スマートフォン 携帯電話 携帯ゲーム機 タブレット パソコン 音楽プレーヤー デジカメ

この中のどれか一つでも持っていたら、インターネットの利用が可能です。
また、**Wi-Fi機器**が設置されている場所(コンビニ、デパート、駅、ファストフード店など)では、**対応機器であれば、誰でもいつでもインターネットが利用できます。**



※ Wi-Fiは、無線LANで様々な機器をつないだり、インターネットに接続したりできる技術のことです。

ポイント2

子どもたちがどんな使い方をしているかを十分把握する。

チェックを入れて確認してみましょう。

- | | はい | いいえ |
|--------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1 子どもがどんな機器を持っているか知っている。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 2 どのような場所・環境で機器を使用しているか把握している。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 3 どのようなアプリやゲームを利用しているか把握している。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 4 親子で話し合っ規則を決めている。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 5 フィルタリングなどを設定している。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |



インターネット利用の情報は子どもたちの方が早くキャッチしています。
普段から子どもとよくコミュニケーションをとること、子どもの様子(持ち物・友人関係・行動等)を見守ることが大切です。

注意！

契約切れの機器等を使ってWi-Fiに接続して、フィルタリングなしでインターネットを利用している子どももいます。
また、他の人には見えない裏アカウントを作成して、SNS上で見知らぬ人とやり取りをしている子どももいます。



ポイント3

スマートフォン・タブレット等は、3つのフィルタリングを！

フィルタリングで有害サイトやウイルス等をブロック！



①携帯電話による接続



②無線LANによる接続



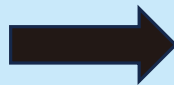
③アプリによる接続



従来のフィルタリングは電話回線用のものでしたが、現在は無線LANやアプリ（ソフトウェア）からもインターネットへの接続が可能です。
スマートフォンやタブレット等の場合、それらすべてにフィルタリングを設定する必要があります。

ポイント4

画像の送信や投稿は、細心の注意を！



スマートフォン等で撮影した画像には、位置情報のデータが含まれていることがあり、安易に送信してしまうと、住んでいる場所の特定やつきまとい、個人情報の流出などの危険性があります。位置情報は必要に応じて、オン・オフにしましょう。

SNSに起因する事犯の被害児童(18歳未満)は1,819人
児童ポルノ事犯の被害児童(18歳未満)1,320人のうち、
・「自撮り」の被害児童は511人(全体の38.7%)
・児童ポルノ事犯の小学生以下の被害は211人

(2020年 警察庁調べ)

**裸体の画像はもちろん通常の画像を知らない人に送信することは危険！
他人が写っている画像の無断掲載・送信はプライバシーの侵害！**



行動2：ペアレンタルコントロール (保護者による情報通信機器の機能制限+有害サイトアクセス制限)

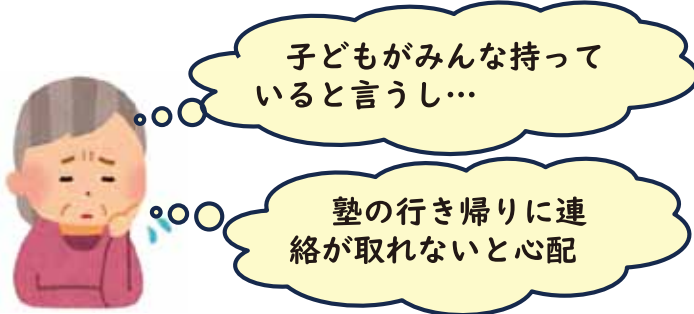
コントロールの前に

子どもに持たせる機器の決定

まず、子どもにとって必要かどうかを保護者として判断し、持たせるのであれば、必要な手立てを講じることが大切です。

※例えばこんな理由なら…

※こういう考え・手立てもあります



スマートフォンを持っている小学生はまだ一部です。決して「みんな」ではありません。

機能が制限された子ども向け携帯電話やスマートフォンがあります。

コントロール

ゲーム機などの保護者による使用制限機能の設定

<例> Nintendo Switchの場合



【1】事前準備

HPでニンテンドーアカウント(保護者と子ども)を作成し、子どもアカウントとユーザーを連携する。

【2】HPまたは、無料のスマートフォンアプリ(NINTENDOみまもりSWITCH)でみまもりの設定を行う。

NINTENDOみまもりSWITCHのHP →



他社のゲーム機でも同様の制限ができます。また、タブレットや音楽プレーヤーなどもアプリやウェブサイトの制限ができます。子どもに持たせている場合は、設定をお願いします。

ゲーム機や音楽プレーヤーは、子どもだけで購入することも可能なだけに、適切な利用について、保護者の方から積極的に働きかけ、十分に話し合うことが大切です。



フィルタリングは、有害な情報やうっかりアクセスによるトラブルから、子どもを守る機能です。

フィルタリングは年齢にあった適切な設定ができます。
下記の表を参考に、子どもの発達段階に合った設定をしましょう。



iPhone		
docomo	あんしんフィルター for docomo	+ あんしんウェブフィルター
au	あんしんフィルター for au	または スクリーンタイム
SoftBank	あんしんフィルター for SoftBank	または スクリーンタイム
iPhone以外のスマートフォン		
docomo	あんしんフィルター for docomo	+ あんしんウェブフィルター
au	あんしんフィルター for au	または ファミリーリンク
SoftBank	あんしんフィルター for SoftBank	または ファミリーリンク
携帯電話		
docomo	あんしんモード	または あんしんウェブフィルター
au	あんしんフィルター for au(4G LTEケータイ)	
SoftBank	ウェブ安心サービス	または あんしんフィルター for SoftBank (4Gケータイ向け)

フィルタリングのコースまたは制限設定を小学生向けに

*R3.3現在。原則フィルタリングは無料ですが、一部機能は有料の場合があります。上記3社以外でも、ほぼ同様のサービスが提供されています。フィルタリングの詳細については、各会社のホームページ等でご確認ください。

※よくある子どもの言い分



フィルタリングがあると、学習で調べたいサイトにもつながらなくて不便!

※こんな方法があります

フィルタリングをしていても、利用したいサイトがある場合には、保護者の確認のもと、個別に利用を許可することもできます。また、利用できる時間帯を決めることもできるので、使いすぎも防ぎます。(有料の場合有)

フィルタリングの設定は、各携帯電話会社の窓口で相談できます。
各携帯電話会社等のHPにも設定の仕方が図や動画などで分かりやすく紹介されています。

- ・子どもの成長に合わせて、
フィルタリングの設定も変更しましょう!
- ・パスワードやアカウントは、
子どもには教えないことが重要です!



行動3：我が家のルール作り

ルール作りは、機器購入時やインターネット利用開始時の前に行うことが有効です！

ルール作りのポイント

ポイント1

子どもとよく話し合う



ルールの一方的な押しつけや守れないルールを決めても意味がありません。子どもとよく話し合って、お互いに納得できるルールにしましょう。

香川県「ネット・ゲーム依存症対策条例」にも、「子どものスマートフォン使用等の家族におけるルールづくり」が保護者の努力義務として示されています。

ポイント2

ルールの内容は具体的に！

<例>

- ・場 所
リビングで使う。 自分の部屋には持ち込まない。
- ・時 間
夜〇時まで。 1日〇時間まで。 食事中や入浴中は使わない。
- ・してはいけないこと
知らない人とは交流しない。 個人情報を書き込まない。
勝手にダウンロードしない。 人を傷つけることはしない。
- ・守れなかった時はどうするか



ポイント3

守れなかった時は、話し合うチャンス！

ルールが守れないのも子どもの特性です。守れなかった時は、「なぜ守れなかったのか」「どうすれば守れるか」などについて、子どもと再度話し合い、子どもに考えさせるチャンスです。

ポイント4

ルールは子どもの成長に合わせて見直しを！

最終的には、子どもが自分で判断し、上手にインターネットを利用していくことが求められます。お子さんの成長に合わせて、ルールも見直し、徐々に子どもの判断に任せる内容にしていきましょう。



その他

- ・インターネットの便利な使い方を伝える。
- ・時には、親子で一緒にゲームやアプリを試してみる。
- ・他の楽しみも見つけられるようにする。
- ・保護者がよい手本になる。

なども大切です！



家庭のルールを作しましょう

我が家のルールを作しましょう



ルールを守るために気をつけたいこと

- ()に1度、お子様と一緒に利用状況を確認しましょう。
- 使用制限機能やフィルタリングの設定・見直しをしましょう。
- 保護者が率先してルールを守り、お手本になりましょう。
- 困った時の相談先を決めておきましょう。(相談相手)

相談窓口



ネット上の犯罪行為を発見した・犯罪に巻き込まれた場合

- 香川県警察本部生活安全部生活環境課サイバー犯罪対策室 TEL 087-833-0110
- 高松北警察署生活安全課 TEL 087-811-0110
- 高松南警察署生活安全課 TEL 087-868-0110
- 高松東警察署生活安全課 TEL 087-898-0110
- 高松西警察署生活安全課 TEL 087-876-0110

インターネット上のトラブルに巻き込まれた場合

- 香川県教育センター 子どものネットトラブル相談 TEL 087-813-3850
月～金曜日(祝日、年末年始を除く)9:00～17:00
- 高松法務局 子どもの人権110番 TEL 0120-007-110
月～金曜日(祝日、年末年始を除く)8:30～17:15

不当請求や架空請求、課金トラブルなどの場合

- 香川県消費生活センター TEL 087-833-0999
- 高松市消費生活センター TEL 087-839-2066

ネット・ゲーム依存でお困りの場合

- 高松市健康づくり推進課 「こころの健康相談」 TEL 087-839-3801
- 医療法人社団光風会三光病院 こども外来(土曜日のみ要予約) TEL 087-845-3301
香川県依存症治療拠点機関(アルコール健康障害/薬物依存症/ギャンブル等依存症)

高松市教育委員会 少年育成センター 令和3年6月発行

〒760-8571 香川県高松市番町一丁目8-15

TEL: 087-839-2635 FAX: 087-839-2624

E-mail: ikusei@city.takamatsu.lg.jp

